

各 位

上場会社名	イワブチ株式会社
代表者	取締役社長 加藤 克明
(コード番号	5983)
問合せ先責任者	常務取締役経理部長 池谷 謙一
(TEL	047-368-2222)

業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月17日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、あわせて下記の通り特別利益が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,042	400	417	244	22.20
今回発表予想(B)	5,582	598	601	237	21.59
増減額(B-A)	540	198	184	△6	
増減率(%)	10.7	49.7	44.3	△2.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,957	252	181	108	9.78

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,042	366	384	220	20.00
今回発表予想(B)	5,582	519	525	522	47.55
増減額(B-A)	540	153	141	302	
増減率(%)	10.7	41.8	36.8	137.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,957	208	156	89	8.12

1. 業績予想の修正理由

連結業績予想につきましては、ブロードバンド関連および地域情報通信基盤整備事業が活発に実施されたことなどによる受注増加で、売上高が前回予想を上回る見通しとなりました。利益面では、売上高の増加に伴い、営業利益・経常利益が前回予想を上回る見通しとなりました。しかし、四半期純利益につきましては、保有する投資有価証券の株価下落による評価損を計上したことから、ほぼ前回予想通りの見通しとなりました。

個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様の理由により、売上高・営業利益・経常利益が前回予想を上回る見通しとなりました。また、「2. 特別利益の発生」に記載の通り、抱合せ株式消滅差益の計上により、四半期純利益についても前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想(連結・個別)につきましては、前回予想を変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 特別利益の発生

平成22年7月21日に「連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」で公表しましたとおり、平成22年9月1日をもって当社の完全子会社であるイワブチ化成株式会社を吸収合併いたしました。この合併に伴い、合併効力発生日(平成22年9月1日)における被合併会社(イワブチ化成株式会社)から受け入れた純資産と当社が所有する同社株式の帳簿価額との差額3億5千万円を「抱合せ株式消滅差益」として特別利益に計上いたします。

なお、イワブチ化成株式会社は当社の100%子会社であったため、連結決算に与える影響はありません。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上